

ふさととくち

11月5日(日)

「山口市徳地フェスティバル 2023」
が開催されました



目次

里山だより・とくち6校つうしん…2P

とくちで輝く・フォトギャラリー…3P

行政だより…4P

行事カレンダー・図書館だより…5P

総合支所情報局

とくち通い雑感・スマホでなぞ解き…6P



(2023年10月末現在)





表紙の写真から



最先端の技術が三谷に

徳地診療所に、最先端の技術を用いた巡回診療車が導入されました。

診療看護師が乗った巡回診療車で現地へ行き、車に搭載されたリアルタイム遠隔医療システムにより徳地診療所の医師の診察を受けることができます。

最先端の技術が私たちの「ここで暮らし続けたい」を応援してくれます。
(徳地地域づくり協議会)



サッカー場であそぼうデー

11月12日(日)、やまぐちサッカー交流広場にて「サッカー場であそぼうデー」が開催されました。

準備運動の後は玉入れが始まり、子供と大人が一緒になって盛り上がりました。会場内には新スポーツのモルック、ボッチャやサッカーボウリング等のコーナーがあり、さらには恐竜も出現！子供達は大はしゃぎで鬼ごっこを繰り広げていました。

お昼は暖かい豚汁・焼き芋に冷たいソフトクリームをいただき、子供から大人まで楽しく遊べるイベントに地域の方々も元気をもらったようです。(取材：徳地づくり達人塾)



玉入れ



サッカーボウリング



11月とは思えない季節はずれの陽気となった3連休の最終日、徳地地域複合型拠点施設エリアにて山口市徳地フェスティバル 2023 を開催しました。

商工まつり、農林業まつり、徳地文化展、ステージイベント、そして同日開催の図書館まつり。どの会場も多くの来場者で賑わいました。

(山口市徳地フェスティバル実行委員会)



とくち6校つよしん



徳地中学校 中央小学校 島地小学校 八坂小学校 串小学校 袖野小学校



11月5日、徳地フェスティバルで重源太鼓を披露しました。9月から練習を重ね、1・2年生にとっては太鼓のデビューとなりました。多くの方を前に緊張しながらも堂々と力強く演奏することができていました。

11日には学習発表会がありました。全学年での群読

「三年峠」は、覚える台詞が多かったですが、とても上手に発表することができていました。地域の方にも劇に参加して頂き、見応えのある発表を楽しむことができました。



とちで輝く

刺激に満ちた 長寿の秘密

松本芳雄さん (105)



■大正7年生まれ

105歳の松本芳雄さんは、介護認定も認知症もなく、自宅で日常生活を送る元気な大先輩です。今でも洗濯ものや布団を取り込んだり、畳んだりなど、娘さんの家事の手伝いもこなします。趣味はスポーツ観戦で、野球、相撲ゴルフがお気に入りです。スポーツ番組をよく見るそうです。

■刺激に溢れた人生

長寿の秘訣は、刺激の多い人生経験にあります。民生委員として25年間の活動を通じ

て、全国各地を訪れ、多くの人々と出会い、様々な刺激を受けました。40歳から90歳までの間に経験した10個ほどの公職は、人生に深い影響を与えています。特に、旅行や社会とのつながりを保つことは、刺激が多く健康と活力を支えてきた重要な要素です。

また、身体の健康を維持するために、日常生活の中の運動を大切にしています。足腰が丈夫であることが、介護が必要ない主な理由です。100歳まで散歩を続け、現在でも着替えやトイレ、お風呂も自分でこなしています。また、日記を書いていたことで、今日あったことを思い出したり、書いたりすることが刺激になっています。毎朝新聞を

読むことも五感を刺激しています。

食事は特別なことをするのはなく、好き嫌いをせず、カレー、シチュー、ハンバーグやお肉なども食べるそうです。また、100歳まで毎晩お酒も楽しんでいて、現在もたまに飲むそうです。

自分でできることは自分で、家族も極度に特別扱いをしないことが重要なことなのかもしれません。

■メッセージ

最後に、「他人のためにやる仕事をする」「戦争の悲惨さを忘れないこと」の大切さについて話してくださいました。松本さんは上海で終戦を経験し、平和の重要性を身をもって感じています。頭では分かっているお話でしたが、体験を元にした言葉は教科書とは違う重みがありました。松本さんのようにやりたいことはやりきったと言えるように、生きていこうと思った瞬間です。



民生委員時代

(取材：河上特派員)

フォトギャラリー



いもずらり



だいこんずらり



かきずらり

行政だより

ウォーキング教室 ～自分のカラダを健やかに保つために～

理学療法士によるいつまでも歩き続けられる歩き方について学びます。

◎日時 令和5年12月24日(日)9時～12時(受付:8時30分から)

◎場所 徳地文化ホール前 ※雨天時は、徳地地域交流センター

◎内容 ・理学療法士による講義

「腰や膝への負担が少ない歩き方や靴の選び方・履き方」

・実際に徳地文化ホール周辺(堀伏野/桜並木コース

3.3km)をウォーキング

※雨天時は、徳地地域交流センター大会議室でウォーキングと筋力トレーニングを行います。

◎対象 市民20名程度 *要申込

◎講師 山内 康平氏(理学療法士)

◎料金 50円(保険料として)

◎持参品等 飲み物、汗拭き用タオル、歩きやすい服装と靴

◎申込先 12月15日(金)までに、

徳地保健センター☎52-1114へ

もしくは二次元コードからも申込できます→



重源の郷体験交流公園施設リニューアル整備の方針を市公式ウェブサイトで公表しています

重源の郷体験交流公園は、現在、施設等のリニューアル整備を進めており、その内容を市公式ウェブサイトで公表しています。

リニューアルオープンした後は、徳地地域内の他施設や地域団体等の皆様とさらに連携しながら、徳地地域全体の活性化と観光振興につなげていくこととしています。

詳細はこちらの2次元コードから→



問合せ先 山口市観光交流課☎083-934-2810

令和5年度 山口市表彰

令和5年11月2日に山口市市民会館にて山口市表彰式が行われました。徳地地域から食生活改善推進員5名が受賞されましたのでご紹介します。長きにわたり地域の健康づくりに貢献され、保健衛生事業功労者としてその功績がたたえられました。

【食生活改善推進員】(敬称略五十音順)

- ・上野 里子 (八坂)
- ・小田 静子 (出雲)
- ・栢 由美子 (島地)
- ・則安 百合子 (出雲)
- ・藤岡 敦美 (島地)



表彰式に出席された2名

徳地地域交流センター及び各分館(島地、串、八坂、柚野)の会計年度任用職員を募集します

◎勤務場所

① 山口市徳地地域交流センター

② 山口市徳地地域交流センター各分館(島地、串、八坂、柚野)

◎任用期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

◎勤務時間

① 月8日 8:30～17:15(休憩時間60分)

② 月7日 8:30～17:15(休憩時間60分)

週4日 8:30～17:15(休憩時間60分)

◎募集人数

① 1名

② 月7日(4名)

週4日(4名)

◎業務内容

窓口・地域行事業務、分館業務、パソコン(エクセル・ワード)業務等

◎報酬等

時給928円(変更になる場合があります。)

通勤費用等(要件あり)

◎応募資格

地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しないこと

◎応募締切

1月12日(金)

◎応募方法

応募締切日までに、履歴書(写真貼付)を徳地地域交流センターまたは各分館まで提出(郵送可)してください。

◎選考方法

履歴書、面接

問合せ先 徳地地域交流センター ☎52-0217

徳地地域交流センター(分館を除く)の定期利用団体を募集します

定期利用団体として登録できる団体

- ・構成員の半分以上が徳地地域在住者であること
- ・活動が地域に開かれ、地域の方が随時入会可能であること

▶締切 1月12日(金)

詳細は、徳地地域交流センター(☎52-0217)へお問い合わせください。

行事カレンダー

(12月15日～1月14日)

12月	15 金	健康相談 栄養相談併設 (八坂分館) (問) 徳地保健センター ☎52-1114
	20 水	認知症家族会 (やすらぎの会) (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
	24 日	出雲地区ラジオ体操・ウォーキング (問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0095
1月	1 月	初日にちかう会 (問) ゆたかな串を育てる会 会長 ☎090-5375-3401
	9 火	憩いステーションとくち (徳地地域交流センター) (問) 地域活動支援センターやまぐち ☎083-986-2832
	10 水	育児相談 歯科相談、母乳相談併設 (徳地地域交流センター) (問) 徳地保健センター ☎52-1114 ※予約制

初日にちかう会

※行事カレンダー 1/1 掲載

文殊岳に登って、「初日にちかう会」に参加しませんか。

登頂スケジュール

文殊岳入口臨時駐車場【文殊岳入口向かい側】
→集合場所【文殊岳登山入口広場】6:50出発
→文殊岳山頂【初日の出は7:20頃です】
※新年挨拶・万歳三唱・記念撮影
→集合場所【文殊岳登山道入口広場】
※温かい豚汁とおしるこを用意しています。
新春運だめしジャンケン大会もあるよ!

<注意事項>

- ・悪天候の場合は中止とします。(中止の看板を串分館前と、文殊岳入口に立てます)
 - ・路面凍結にご注意ください!(事故による責任は一切負いません)
- 主催 ゆたかな串を育てる会/後援 串地域づくり協議会
問合せ先 ゆたかな串を育てる会 会長☎090-5375-3401

◆◆図書館だより◆◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】

- ◎文学 妻が余命宣告されたとき、僕は保護犬を飼うことにした/小林 孝延
- ◎一般書 お稲荷さんのすごいひみつ/桜井 識子
- ◎実用書 長く続けられる美しい庭づくり/青木 純子
- ◎文庫 やり直し悪女は国を傾けない/喜咲 冬子
- ◎ティーンズ 誰が勇者を殺したか/駄犬
- ◎物語・児童書 子ぎつねと音のなる石/くすのき しげのり, 酒井 以
- ◎絵本 ポコタのきのみ/しもかわら ゆみ

【企画展示】

- ◎今月のテーマ ジャケ、借り。
- ◎絵本 絵本の中のお店やさん
- ◎一般 新年に向けて
- ◎児童・ティーンズ お店がいっぱい

【お知らせ】

年末年始休館のお知らせ

12月29日(金)～1月3日(水)の期間は年末年始のため休館します。また、返却ポストは12月28日(木)午後6時～1月4日(木)午前9時30分まで休止します。ご不便をおかけ致しますが、よろしくお願い致します。

休 図書館 12月/18・21・25・29～31
休館日 1月/1～3・8・9

子育て支援センター すくすくハウス予定 ☎52-0662

12月15日 (金) クリスマス会

21日 (木) たんじょう会

1月 9日 (火) 絵馬を作ろう!

総合支所情報局



徳地地域交流センターでは、ニュースポーツ用具の貸出を行っていますが、このたび、モルックを購入しました。

モルックは、フィンランド発祥のニュースポーツで、木の棒を投げて木のピンを倒す誰でも気軽に楽しむことができるスポーツです。

ぜひご利用ください。

徳地地域交流センター
☎52-0217

+ 休日・夜間診療のご案内 (防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)

防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172

【歯科】(受付 8:30～11:30)

防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)

12月17日(日)うちみち脳神経科クリニック(石が口) ☎27-5880

24日(日)木村整形外科(岸津) ☎38-1181

31日(日)桑陽病院(車塚町) ☎23-1781

1月 1日(月)緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145

2日(火)三田尻病院(お茶屋町) ☎22-1110

3日(水)松本外科病院(天神) ☎22-1409

7日(日)くらしげ整形外科クリニック(田島) ☎25-0076

8日(月)寿町クリニック(寿町) ☎27-5577

【夜間救急病院】(平日、休日にかかわらず)

病院名(場所)	電話番号	12月・1月の開設日						
防府胃腸病院(駅南町) ☎22-3339		15	20	25	30	4	9	14
桑陽病院(車塚町) ☎23-1781		16	21	26	31	5	10	
緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145		17	22	27	1	6	11	
三田尻病院(お茶屋町) ☎22-1110		18	23	28	2	7	12	
松本外科病院(天神) ☎22-1409		19	24	29	3	8	13	

スマホでなぞ解き

～徳地をとく～

先月の「徳地をとく」はお楽しみいただけましたか？実際に足を運ぶことで、新しい発見があると嬉しいです。まだ挑戦していない方は先月号のキーワードと、4月号の「重源上人からの挑戦」もチェックしてみてください。

では、今月のキーワードを入力して続きをお楽しみください。今月号からでも楽しめるので、QRコードを読み取って、「徳地をとく」を友達追加してください。今月の場所は、徳地の中心部のあの場所です。



↑重源上人からの挑戦

【キーワード】
ホリ



↑スマホでQRコードを読み取って、謎解きスタート！

*LINEアプリ及びアプリ内での友達追加が必要です



写真や情報をお寄せ下さい

地域の景色や行事など、あなたの知っている徳地の素敵などころ・人・モノの写真や情報を徳地地域づくり協議会まで情報をお寄せください。

※人物が主題の写真は必ず承諾を得てください。
※頂いた写真等は徳地地域づくり協議会で管理し「ふるさととくぢ」のほか「徳地地域づくり協議会 HP・FB」でご紹介させていただきます。



←二次元バーコードを読み取り、アドレス入力をしてメールできます



はっコラム

とくぢ通い 雑感

もしかするとちょっと失礼なのかも知れませんが、徳地に通っていると、時間の感覚が揺さぶられるような場所に出くわすことがしばしばあります。

それらのうちの 하나가島地商店街です。

ロハス島地温泉の近くを運転していると、「島地商店街」と書かれた大きな縦書きの看板が目に入ってくるので、「こんなところに商店街？」と訝しく思っていました。

初めて訪れたのは、やはり市文化財保護課の在職中でした。現在の主要幹線道路からは一本外れたその通りに足を踏み入れたとき、一瞬にして時を飛び越えてしまったような不思議な感覚に陥りました。今も営業を続ける数軒のお店のほかは、長らく店主を持たないよう見えましたが、建物はそのまま残っているところが多くあります。

静かにひっそりと、しかし往時のにぎやかさの面影をわずかに留めながら確かに存在している街。

あとで、愛読書『徳地の昔ばなし（改訂版）』（平成3年徳地町教育委員会発行）を開くと、「町は白壁の商家が立ち並んでいました。（中略）島地に行けば嫁入り道具は何でもそろうといわれました。」とあります。

また、平成23年に山口県立大学と連携して作成された昭和30年代のお店を記したマップ（山口観光コンベンション協会徳地支部でお渡しできるので、お声がけください。）も、私の妄想を助けてくれる大切な街歩きの友です。

旅の楽しみはたくさんあって、素晴らしい風景や、その土地ならではの美味しい食は、その代表的なものでしょう。そしてこうした楽しみの一つに、日常とは異なる時間の流れに身を置くことも含まれるように思っています。

私の目に映る島地商店街は、そんな旅の目的地としても、大きな魅力に溢れています。

（執筆：丸本華代）



大久保橋方面から花尾八幡宮をのぞむ